

アキラNEWS

仕事に少し関係のあることから、まったく関係のないことまであなたにお届けします

今月のトピック

- ◆ 社長のひとり言
- ◆ 土曜日営業・休業案内
- ◆ どうやってUSJは集客を倍増させたのか!?
- ◆ 今年の密かな野望



社長のひとり言

いつも感じていることがあります。「なぜ自分で淹れたものよりも人に淹れてもらったコーヒーのほうが美味しいのか?」。やはり「思い」は伝わるからではないでしょうか。今年も当社のサービスに様々な「思い」を込めてご案内して参ります。本年も宜しくお願い致します。

最近、サイドウェーブの参入により店舗で焙煎する機械を持ちハンドドリップするのがトレンドのようですが、それらは昔からの専門店のように豆に合わせて、様々な器具(サイフォン、ネルドリップ、エアロ)を使った淹れ方をしてくれる日本式の喫茶店文化への回帰と重なる部分があります。恥ずかしながら、豆の産地や製法はまだまだ勉強中ですし、スペシャルティを知ったのも7~8年前です。今年も自分のお気に入りのコーヒーに出会えることを楽しみにしています。

いわゆるインスタントコーヒーを飲んでいたので、ちゃんとした珈琲に出会うのは高校2年生になってからです。もしかしたら、某ドーナツ屋さんのコーヒーが初めてだったかも。シアトル系品質重視の深煎りコーヒーが爆発的な流行になった時、私は社会人3~4年目で、その真っ只中にいました。

私はコーヒーがとても好きで、1日に5~6杯飲みます。何かをしながらかげに嗜むことができるからかなり好きです。もちろん、今もコーヒーを飲みながらこの原稿を書いています。コーヒーを初めて飲んだのが、中学生の時だったかと記憶してま

す。私の母も大好きで、美味しそうに飲んでいるのを見て挑戦しました。初めは牛乳と砂糖が入ったものを飲んでいましたが、少しずつ砂糖を減らし、ブラックが飲めるようになったのは高校1年生くらいだったと思います。

新年あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。

「思い」を伝える



山本 利太郎
(としたろう)

土曜日営業・休業案内

- 1/28 (土)・・・**完全休業** (第4土曜日)
- 2/4 (土)・・・AMお引取のみ
- 2/11 (土)・・・**完全休業** (祝日)
- 2/18 (土)・・・**通常営業** (第3土曜日)
- 2/25 (土)・・・**完全休業** (第4土曜日)

- ・第3土曜日は**通常営業**
- ・第4、5土曜日は**完全休業**。
- ・その他土曜日は**半日当番**。
- (その月によって例外もあります)

どうやってUSJは集客を倍増させたのか!?

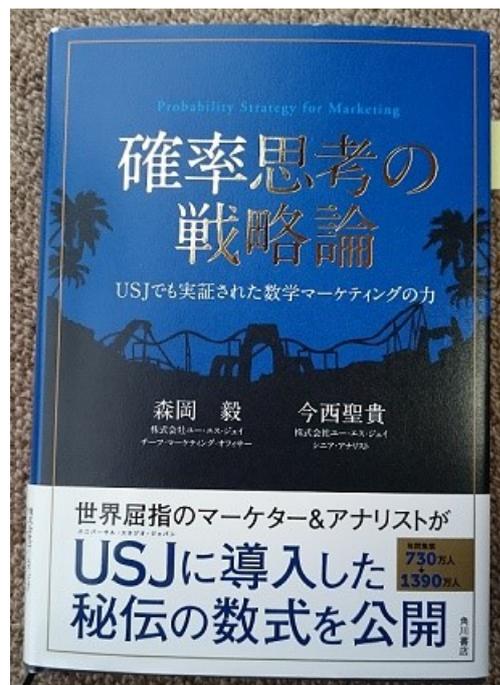
確率思考?知らんがな。戦略論?なんじゃそりゃ。本のタイトルだけみるとちょっと読んでみようかなあ、なんて思わないですよ(笑)でも、これがUSJ(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン)で実際に起こったこと、だとしたら少し興味が湧きませんか。

著者曰く、「ビジネス戦略の成否は『確率』で決まっている。そしてその確率はある程度まで操作することができる」と。つまり、ワンピースも、モンスターハンターも、ハロウィーン・イベントも、ファミリーエリアの建設も、後向きに走るジェットコースターも、ハリポッターも、すべて計算されていたということです。そして、入場料金も年々上がってますよね?あれも計算されてます(驚) 私なんかみても1ミリも理解できないような計算式が本の巻末に説明されてます・・・。

300ページを超える読み応えのあるボリュームですが、キーワードを1つあげるなら「消費者のプレファレンス」です。簡単に言えば、「消費者の好み」です。理解不能な計算式も、難しい理論も、この「消費者の好み」というシンプルなものに基づいていると思うと少し身近に感じられますね。

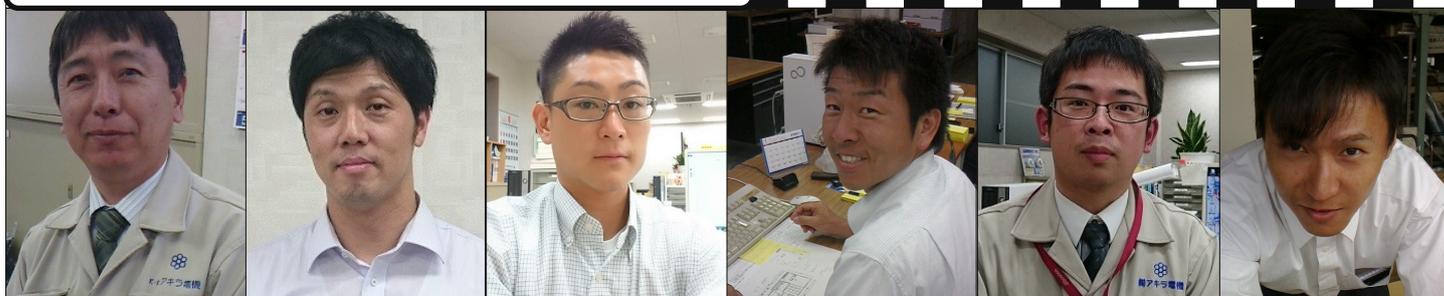
USJにほとんど興味がなかった私でもかなり面白く読めました。あなたがUSJに行ったことがあるなら「へえ～」を連発しながら楽しめると思います。「確率思考の戦略論」をつかって集客を倍増させてみませんか?

—原 良—



著者の盛岡さんは今年1月にUSJを退社すると発表されています。今後のUSJの動向が非常に気になります。そして次に盛岡さんの行く会社の株価はあがるんじゃないか、なんて予想しています。

今年の密かな野望



新田 陽一
痩せる。

福井 健太郎
金沢マラソンに出場する。

原 良
AKR78の飲み席をなんとか・・・

吉田 英喜
宝くじを当ててテニスコートをつくる。

受川 朋就
マイペース。

北村 真斗
プレイステーションVR購入。

「アキラNEWS」は月に1回発行していきたいと思っています。

株式会社アキラ電機

金沢市示野中町2丁目100番地

TEL (076) 223-3541 FAX (076) 223-3932

hara@osakadenki.co.jp (担当:原)

